

過去、ポスター、パネル展示を実施してきましたが、場所が必要となることから、デジタルサイネージの利用を計画し、サイネージデータを作成し、兵庫国道事務所で、展示しました。



道路メンテナンス広報について

昨年度デジタルサイネージの活用について、データの作成及び兵庫国道事務所での試用（機器は借用）しました。

今年度においては、デジタルサイネージの機器を購入し、各市町での表示を行いたいと考えています。

機器を購入しましたら、各市町の役場での展示を依頼しますので、ご協力をお願いします。

大型モニター1台の場所があれば、展示できますので、市役所や町役場などの人通りの多い場所での展示をお願いします。

機器等が、各自治体で、所有の場合は、データ（MP4）をお渡しします。



1

兵庫県道路メンテナンス会議

兵庫県道路メンテナンス会議

- ◆ 道路法第二十八条の二の規定に基づき、兵庫県内の道路管理者が兵庫県内の道路の維持管理についての情報共有や課題への連携を深める会議です。
- ◆ 道路施設の適切な維持管理を図る仕組みづくりと体制を構築することを目的としています。

2

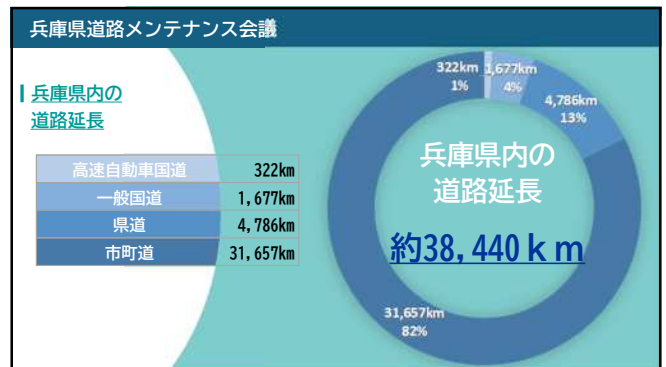
兵庫県道路メンテナンス会議

兵庫県道路メンテナンス会議

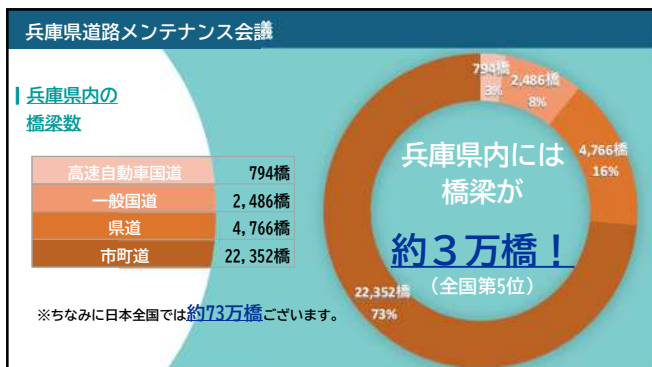
◆ 会議では、道路法施行規則第四条の五の六に規定されている道路の附属物のうち、異状が生じた場合に道路の構造又は交通に大きな支障を及ぼすおそれがあるものを対象とした、5年ごとの定期点検について、情報共有を行っています。

対象施設：橋梁・トンネル・道路附属物
(横断歩道橋、シェッド、大型カルバート、門型標識)

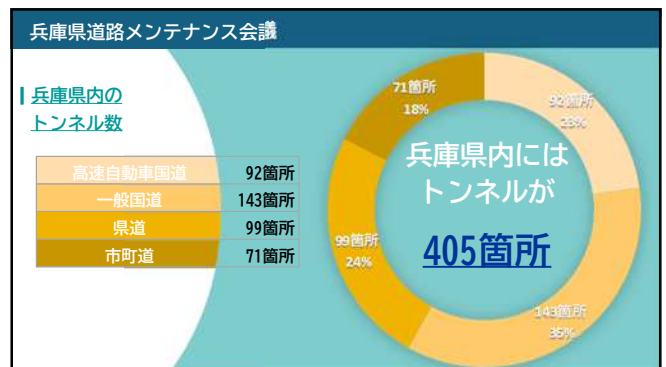
3



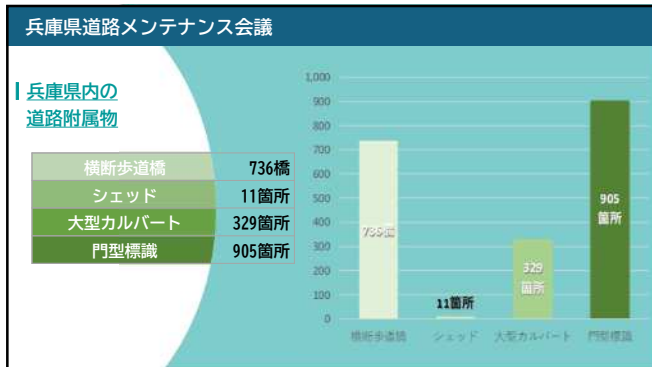
4



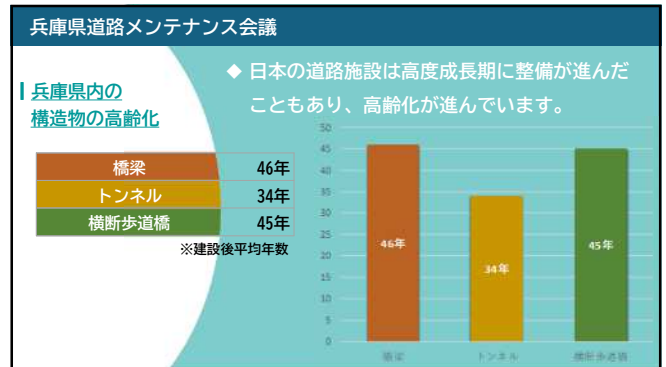
5



6



7



8

兵庫県道路メンテナンス会議

兵庫県内最古の橋梁

◆ 兵庫県内最古の橋は、朝来市の水田橋（神子畑鉄橋）です。

◆ 明治18年（1885年）3月に竣工しています。

◆ 水田橋は建設後139年が経過しています。

9

兵庫県道路メンテナンス会議

兵庫県内最古のトンネル

◆ 兵庫県内最古のトンネルは、猪名川町の林田隧道です。

◆ 明治14年（1881年）に竣工しています。

◆ 林田隧道は建設後143年が経過しています。

10

兵庫県道路メンテナンス会議

『道路の老朽化対策の本格実施に関する提言』について

◆ 平成24年の中央自動車道笹子トンネルの事故をうけて、平成26年4月には、社会資本整備審議会 道路分科会より『道路の老朽化対策の本格実施に関する提言』が出されています。

11

兵庫県道路メンテナンス会議

『道路の老朽化対策の本格実施に関する提言』について

◆ この提言では、道路インフラの現状や老朽化対策の課題について指摘しており、道路管理者の義務として、メンテナンスサイクル（点検・診断・措置・記録）を実施することを規定しています。

12

兵庫県道路メンテナンス会議

Ⅰ『道路の老朽化対策の本格実施に関する提言』について

◆ 提言を受けて、国土交通省では、点検要領等の作成を行い、地方公共団体に向けた事業補助制度の制定等を行い、点検を推進しています。

◆ また、道路管理者は新技術を活用するなどコスト削減にも務めています。



13

兵庫県道路メンテナンス会議

Ⅰ 橋梁の点検結果
(平成30年度～令和4年度)

区分	定義
I 健全	構造物の機能に支障が生じていない状態
II 予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態
III 早期措置段階	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態
IV 緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態

高速自動車国道

区分	橋数	割合
I 健全	151橋	19%
II 予防保全段階	0橋	0%
III 早期措置段階	2,008橋	12%
IV 緊急措置段階	499橋	64%

一般国道(指定区間)

区分	橋数	割合
I 健全	0橋	0%
II 予防保全段階	172橋	6%
III 早期措置段階	723橋	40%
IV 緊急措置段階	593橋	54%

14

兵庫県道路メンテナンス会議

Ⅰ 橋梁の点検結果
(平成30年度～令和4年度)

区分	定義
I 健全	構造物の機能に支障が生じていない状態
II 予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態
III 早期措置段階	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態
IV 緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態

一般国道(指定区間外)

区分	橋数	割合
I 健全	42橋	6%
II 予防保全段階	0橋	0%
III 早期措置段階	47橋	10%
IV 緊急措置段階	584橋	88%

都道府県道

区分	橋数	割合
I 健全	0橋	0%
II 予防保全段階	258橋	5%
III 早期措置段階	743橋	16%
IV 緊急措置段階	3,790橋	79%

市町村道

区分	橋数	割合
I 健全	1橋	1%
II 予防保全段階	860橋	4%
III 早期措置段階	5,908橋	27%
IV 緊急措置段階	15,235橋	69%

15

兵庫県道路メンテナンス会議

Ⅰ トンネルの点検結果
(平成30年度～令和4年度)

区分	定義
I 健全	構造物の機能に支障が生じていない状態
II 予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態
III 早期措置段階	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態
IV 緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態

高速自動車国道

区分	箇所数	割合
I 健全	0箇所	0%
II 予防保全段階	0箇所	0%
III 早期措置段階	10箇所	20%
IV 緊急措置段階	86箇所	87%

一般国道(指定区間)

区分	箇所数	割合
I 健全	0箇所	0%
II 予防保全段階	6箇所	12%
III 早期措置段階	9箇所	17%
IV 緊急措置段階	58箇所	80%

16

兵庫県道路メンテナンス会議

Ⅰ トンネルの点検結果
(平成30年度～令和4年度)

区分	定義
I 健全	構造物の機能に支障が生じていない状態
II 予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態
III 早期措置段階	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態
IV 緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態

一般国道(指定区間外)

区分	箇所数	割合
I 健全	2箇所	3%
II 予防保全段階	36箇所	25%
III 早期措置段階	0箇所	0%
IV 緊急措置段階	45箇所	72%

都道府県道

区分	箇所数	割合
I 健全	0箇所	0%
II 予防保全段階	15箇所	16%
III 早期措置段階	3箇所	3%
IV 緊急措置段階	77箇所	81%

市町村道

区分	箇所数	割合
I 健全	0箇所	0%
II 予防保全段階	22箇所	34%
III 早期措置段階	0箇所	0%
IV 緊急措置段階	45箇所	67%

17

兵庫県道路メンテナンス会議

Ⅰ 横断歩道橋の点検結果
(平成30年度～令和4年度)

区分	定義
I 健全	構造物の機能に支障が生じていない状態
II 予防保全段階	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態
III 早期措置段階	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に措置を講ずべき状態
IV 緊急措置段階	構造物の機能に支障が生じている、又は生じる可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態

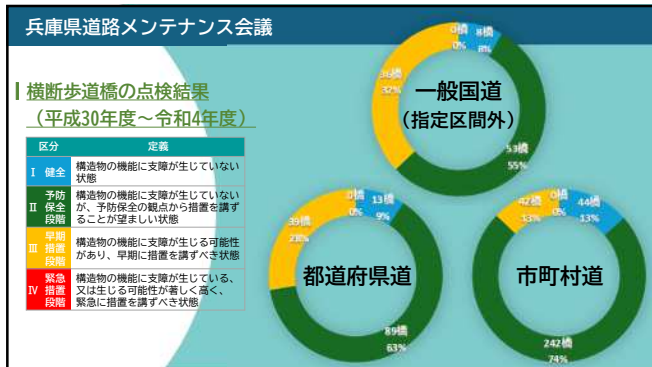
高速自動車国道

区分	橋数	割合
I 健全	0橋	0%
II 予防保全段階	0橋	0%
III 早期措置段階	1橋	100%
IV 緊急措置段階	0橋	0%

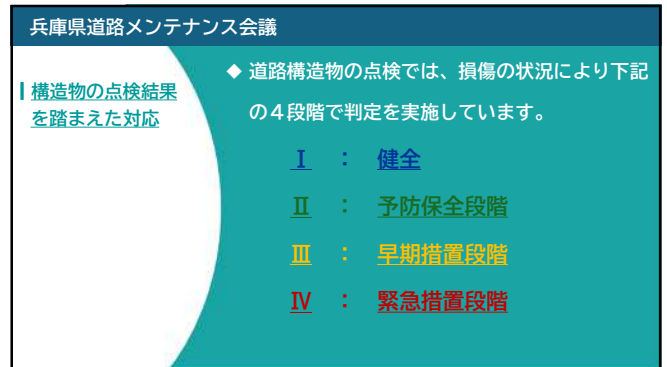
一般国道(指定区間)

区分	橋数	割合
I 健全	0橋	0%
II 予防保全段階	4橋	52%
III 早期措置段階	25橋	52%
IV 緊急措置段階	75橋	52%

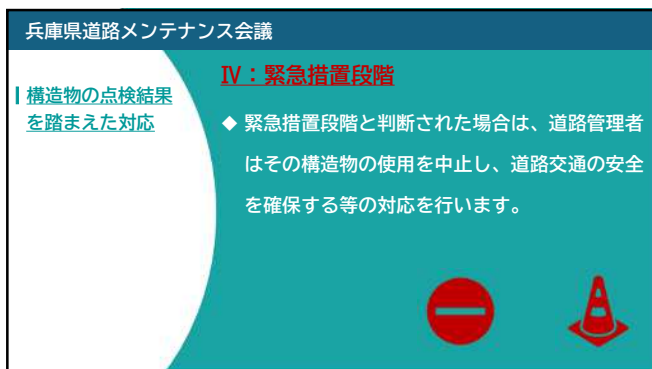
18



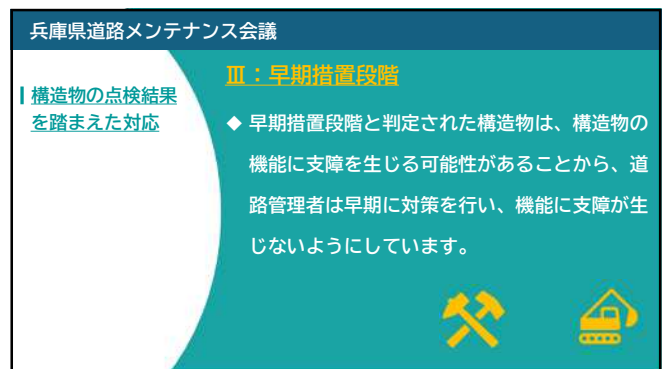
19



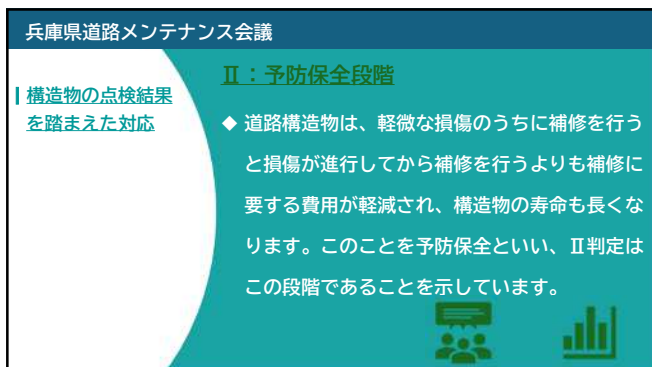
20



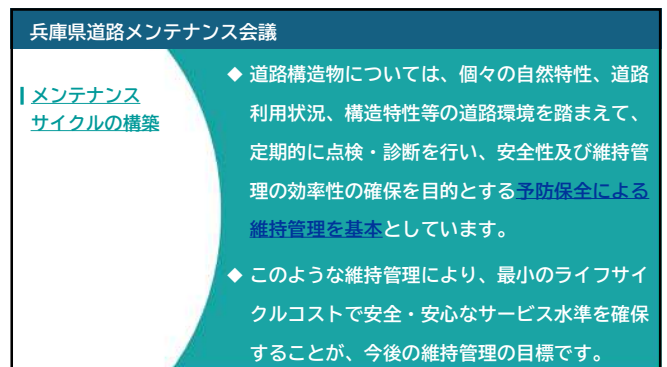
21



22



23



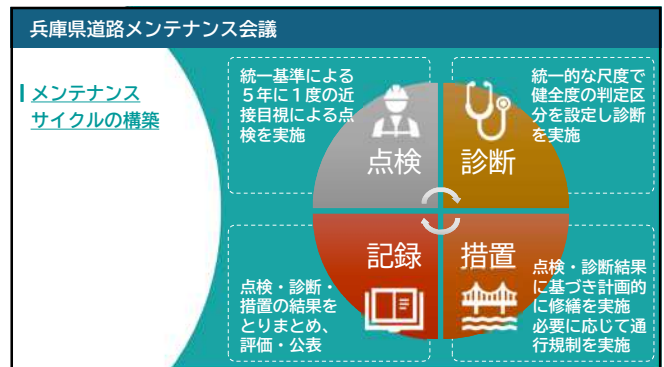
24

兵庫県道路メンテナンス会議

メンテナンス
サイクルの構築

- ◆ その実現のためには、
点検⇒診断⇒措置⇒記録⇒（次の点検）という
維持管理サイクルの構築が不可欠です。
- ◆ このサイクルを通して、施設に求められる適切な性能をより長期間保持するための長寿命化計画等を作成・充実し、構造物の維持管理を効率的、効果的に進めていくメンテナンスサイクルの構築を図っていきます。

25



26

兵庫県道路メンテナンス会議

全国道路施設点検
データベース
～損傷マップ～

- ◆ 国土交通省では、
国民の皆様には社会資本の現状や課題等について
知って頂き、その維持管理・更新について、国民の
皆様からの支持・支援を得るために、情報の見える化
を推進しています。

27

兵庫県道路メンテナンス会議

全国道路施設点検
データベース
～損傷マップ～

- ◆ つきましては、道路構造物（道路橋、トンネル、
シェッド、大型カルバート、横断歩道橋、門型
標識等）及び舗装、特定道路土工構造物の点検
により判明した現状・対策状況について、下記
サイトにて公表しています。

<https://road-structures-map.mlit.go.jp/>

28